

相倉伝統産業館

合掌造り（急勾配の茅葺き屋根の家屋）の里、相倉にある相倉伝統産業館では、五箇山の主要な産業に関する情報と現物資料を紹介しています。五箇山の産業の一部は加賀藩によって保護されていました。和紙、絹、塩硝などの生産がその例です。相倉には2つの郷土博物館がありますが、この相倉伝統産業館では、旧中谷家住宅の伝統的な合掌造り建築の中で、村の暮らしを支えた各産業で使われていた道具や器具を間近で見ることができます。また、この博物館では『こきりこ節』をはじめとする五箇山の伝統的な音楽や民謡にも光を当てており、村に伝わる楽器、歌詞、その他の音楽に関わる様々な物が展示されています。